

グラスルーツからの日米関係強化に関する政府タスクフォース

第8回フォローアップ会合 議事要旨

1. 開催日時 : 令和7年12月18日(木) 16時00分～16時20分
2. 開催場所 : 官邸3階南会議室
3. 概要
 - (1) 本会合では、各省・機関から具体的な取組の報告・成果について報告が行われるとともに、今後の取組の方向性についての議論が行われ、新たに「行動計画4.0」が策定されました。
 - (2) 尾崎副長官から、総括として概要以下のとおり述べました。
 - ア 日米同盟は、いまや世界で最も偉大な同盟であり、日米両国をより強く、豊かにする同盟の新たな歴史を共に創りあげていきたい。
 - イ そのための鍵の一つが、官民が連携して、日米間の投資を更に拡大することである。また、米国内における日本・日本企業に対する認知度向上や投資環境の更なる改善に努めていくことも政府としての重要な責務である。
 - ウ 経済安全保障分野を含む幅広い分野での日米協力を推進していく上でも、米国内において、最も緊密な同盟国である日本がいかに重要な存在かという認識を更に高めていくことが重要。
 - エ グラスルーツからの日米関係強化に向けた、官民一体の取組を一層推進していくため、各省・機関においては、「行動計画4.0」を踏まえ、相乗効果が生まれるようによく連携して、引き続き政府横断的に取り組んでほしい。